

施策43 市民の自主的な生涯学習活動の促進

施策における目標

自主的・継続的に生涯学習活動を行っている市民や団体を支援し、自主活動を通じて得た経験等を地域づくりに生かすシステムの確立をめざします。

施策概要

文化・生涯学習・スポーツ活動を自主的に行う団体やグループの育成・支援及び自主的な活動の活性化の促進。

想定される主な取り組み

- ・広く市民に開かれた事業を実施する社会教育関係団体等に対して支援を行う。
- ・生涯学習活動により獲得した経験を地域づくりに生かすシステムの構築を図る。
- ・行政と市民や団体との協働による施策の推進を図る。
- ・市民の地域交流活動の促進を目的に、施設利用や講座の情報を多様な方法で提供する。

第2期実施計画における総評

- ・生涯学習に対する市民の関心や重要性が今後ますます高まっていくことが予想されるため、生涯学習活動に自主的に取り組むことのできる環境整備や仕組みづくりが必要となってくる。
- ・生涯学習活動を行う団体が実施する事業に対して一定の範囲内で支援を行い、市民の生涯学習活動の活性化を図った。
- ・各生涯学習施設(グリーンホール、メイプルホール、総合運動場、箕面文化・交流センター)に指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上を図るとともに、経費の削減に努めた。

施策44 多様な生涯学習機会の充実

施策における目標

生涯学習システムの構築や生涯学習活動に自主的に取り組むことのできる環境の充実を図ります。

施策概要

世代を超えた生涯学習機会及び図書館サービスの充実を図るとともに、文化財の保護と活用の推進。

想定される主な取り組み

- ・市民ニーズに応じた生涯学習機会を提供する。
- ・包括協定を締結した大学との連携強化を図る。
- ・子どもの心の成長を支援するため、子ども読書活動推進計画の推進を図る。
- ・市民大学の創設により、体系立った生涯学習カリキュラムの整備を行う。
- ・近隣自治体の図書館や大学図書館との連携を行い、市民サービスの向上を図る。
- ・みのおサンプラザ全面オープンにより、新たな生涯学習拠点として、さまざまな市民の生涯学習機会を整える。
- ・昆虫や植物など箕面の自然をテーマとした講座やイベント等、新たな施策を郷土資料館等において実施する。
- ・天然記念物「箕面山のサル生息地」に生息するニホンザルの適正な管理を行う。

第2期実施計画における総評

- ・生涯学習に対する市民の関心や重要性が今後ますます高まっていくことが予想されるため、生涯学習活動に自主的に取り組むことのできる環境整備や仕組みづくりが必要となってくる。
- ・平成17年度に包括協定を締結した3大学(大阪外国語大学、大阪青山大学・大阪青山短期大学、千里金蘭大学)と連携協力を図りながら、人的・知的資源の交流・活用を図ってきた。今後も、引き続き連携強化を図る必要がある。